

給与計算士検定3級講座



給与計算士検定とは...

給与計算士検定（商標登録 第5368715号）は、長年人事労務の専門機関として事業を展開している財団法人日本経営教育センター（厚生労働省認可）が平成22年に開発し創設したもので、広く社会人や給与計算に携わっている方を対象としています。

資格は、3級から1級まであり、各々一定の基準に達した方には合格認定書が交付されます。なお、3級試験は年に3回程度行っております。

今日、給与計算ソフトに頼りすぎ、勤怠チェック等に係る基礎知識（法令等）が疎かにされております。今、この機会にこの給与計算士検定にチャレンジしてみませんか。

●ねらい

どんな会社や団体でも給与計算は行われており、そこには給与に関する正しい法律知識が必要となります。この講座は、「給与計算士検定3級」の合格を目指すものです。

●対象

- 給与計算のアウトソーシング業務をされている方
- 現在、給与計算等の事務に携わっている方
- 人事・総務関係の方で人事労務の基礎知識を習得したい方
- 社会保険労務士等の方で給与計算事務で事務の拡大を図りたい方
- 給与計算士検定を通じて、給与に関する基礎知識（法律知識）を習得したい方
- 就職活動中の方で、人事・総務関係を目指す方

●特典

通信講座修了者に限り、給与計算士検定料が初回に限り免除となります。

（既に試験のお申し込みご入金をいただいている場合は、原則としてこの限りではありません。）なお、当通信講座を修了された方は3級試験料（4,400円）の免除と希望者には生涯学習インストラクター2級への推薦ができます。

■学習のカリキュラム

科目	主な内容
給与計算の概要等	給与計算とは、給与計算をとりまく法律 等
労働基準法	賃金支払5原則、法定休日、割増賃金 等
所得税法	納税義務者、経済的利益、源泉徴収制度 等
社会保険各法	健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険用 等
修了試験	合格を目指す最終調整を図る模擬試験も兼ねています

■教材の構成

- ①テキスト
- ②学習マニュアル
- ③添削課題書
- ④サブテキスト

■開講時期

原則、毎月1日開講

■学習機関

3ヶ月(在籍期間6ヶ月)

●受講料

27,500円